



学校だより

福生一小ホームページ

<https://fussa-1e.hs.fussa.school/>

令和7年1月31日
2月号
福生市立福生第一小学校
統括校長 高瀬 智子



楽しく 真剣に

統括校長 高瀬 智子

先日の道徳授業地区公開講座・学校公開は、多くの方に御来校いただき、誠にありがとうございました。道徳や教科の授業を通して、子どもたちの学びの様子を御覧いただき、学年初めの1学期に比べ成長した姿を感じていただけたことと思います。

道徳授業地区公開講座は、学校と保護者・地域と一緒に考え子どもたちに豊かな心を育むことを目指しています。学校では、道徳の授業を要として、日常の学校生活全体を通して道徳性を養い、実践していくことができるよう道徳教育に取り組んでいます。子どもたちの豊かな心の醸成に御協力お願いいたします。

さて、1月28日に、東京都教育委員会の事業「笑顔と学びのプロジェクト」を実施し、5年生と6年生が参加しました。内容はチームビルディングで、ミッションを行うことを通して、学年や性別を超えて協働する体験を通して、価値観や豊かな心を育み、よりよい学校生活を考えていけるようにすることをねらいとして行いました。

講師の先生は、オリンピック選手のチームづくりにも関わった方でした。その講師の方から、チームをつくっていく際に大事なこととして、「楽しく 真剣に」というお話がありました。「楽しく 真剣」に取り組むことが、一番力を発揮し、よい成果が出るということでした。「楽しく」というのは、へらへらしたり、ふざけすぎたりすることではなく、行うことを楽しむこと、また、「真剣に」というのは、緊張しすぎたり、固くなりすぎたりすることではなく、気持ちを込めて取り組むことであるとのことでした。

このことは、日常の子どもたちの学びにも通じることであると思います。自分の力を発揮し伸ばしていくために、「楽しく 真剣に」を実践してもらいたいと考えます。3学期もあと2か月となり、子どもたちには、1年間のまとめとして、「楽しく 真剣に」毎日を大切に過ごしてほしいと思います。



道徳授業地区公開講座講演会

今年度は、アテネオリンピック水泳200mバタフライ日本代表の高橋友喜子さんに、6年生、保護者・地域の方に向け講演をしていただきました。困難を乗り越えてオリンピックに出場されていますが、「好きなことを続ける」「人に感謝する」などの大切さについてお話をいただきました。6年生は、真剣に話を聞き、「自分の夢に向かって頑張りたい。」「高橋さんのように壁にあたってあきらめずに続けたい。」などの感想をもちました。



いじめ防止サミット



1月14日には、「いじめ防止サミット」がありました。各学校の代表が1名集まり、いじめに関して話し合う様子を福生市の全ての小学校・中学校の児童・生徒が同時に動画でその様子を視聴し、その後、各学級でいじめについて話し合いました。今回は、いじめが起こらない学級にするために、どのようなことができるかを話し合いました。話し合ったことを実際に実行していけるよう、継続して支援していきます。